

第14回 協働実践研究会

日時 2018年 12月01日 (土) 13:00~17:45

会場 麗澤大学 東京研究センター 新宿アイランドタワー4階
<https://www.reitaku-u.ac.jp/about/access.html>

参加費 500円 (資料代)

申込〆切

申込方法 下記のURL、または左のQRコードからお申し込みください。 2018年11月26日 (月) 23:59まで
<http://kokucheese.com/event/index/544769/>



プログラム

12:30~ 受付
13:00 開会

13:00~15:00 ピアラーニング入門講座 講師:池田 玲子(鳥取大学)

はじめての方から教師養成・研修を担当される方までどなたでもご参加いただけます。

* 内容は、ピア・ラーニング(協働学習)の考え方、授業デザインの留意点、具体的な実践例などです。

* 増加が見込まれる多様な学習者への授業はもちろんのこと、教師養成授業や研修等をご担当されている方には、本講座の内容を今後の参考にしていただければと思います。

15:10~16:20 協働実践の今 1(ポスター発表)

◇江原美恵子(早稲田大学)・伊藤奈津美(早稲田大学)・小笠恵美子(昭和音楽大学)・鈴木綾乃(横浜市立大学)・中尾桂子(大妻女子大学短期大学部)

「ことばの力を育む教師の責任—国語教師『大村はま』に学ぶ実践カルテ工場の試み—」

◇龔雪(麗澤大学大学院生)

「ピア・レスポンスにおける母語と目標言語によるインターアクション—コメントの選択を中心に—」

◇山田真知子(関西学院大学)

「日本の就職活動に必要な自己分析—留学生とラーニング・アシスタントの協働的な学びの効果—」

◇多田苗美(麗澤大学大学院生)

「討論型授業における教師の役割とは—ケース学習を例として—」

◇坂井菜緒(武蔵野大学)・中川純子(武蔵野大学)・長松谷有紀(東海大学)・服部真子(武蔵野大学)

「多文化混合クラスの学生をつなぐ協働のありかた—大学初年次授業担当教師の振り返りから—」

16:25~16:50 協働実践の今 2(研究会/科研等活動報告) 発題者:金 孝卿(早稲田大学)

16:55~17:35 これからの協働実践を考える 発題者:館岡 洋子(早稲田大学)

17:45 諸連絡・閉会

18:00~ 懇親会

懇親会

会費:2000円(食事代、税抜き)

定員:30名

研究会受付と同時にお申し込みください

お問い合わせ先: 協働実践研究会

MAIL: kyodo.jissen.kenkyukai@gmail.com

URL: <http://kyodo-jissen-kenkyukai.com/>